



皆野町公民館

図書室だより

令和4年9月1日

第7号

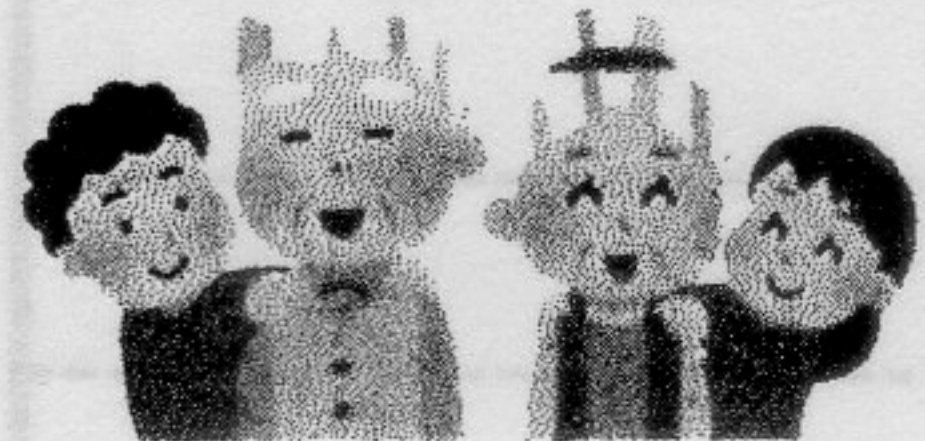
発行：皆野町公民館図書室

〒369-1412 皆野町大字皆野2228-1

TEL62-0454 / FAX62-1988

E-mail kominkan@town.minano.saitama.jp

心ゆたかに生涯読書



敬老の日 読書のすすめ

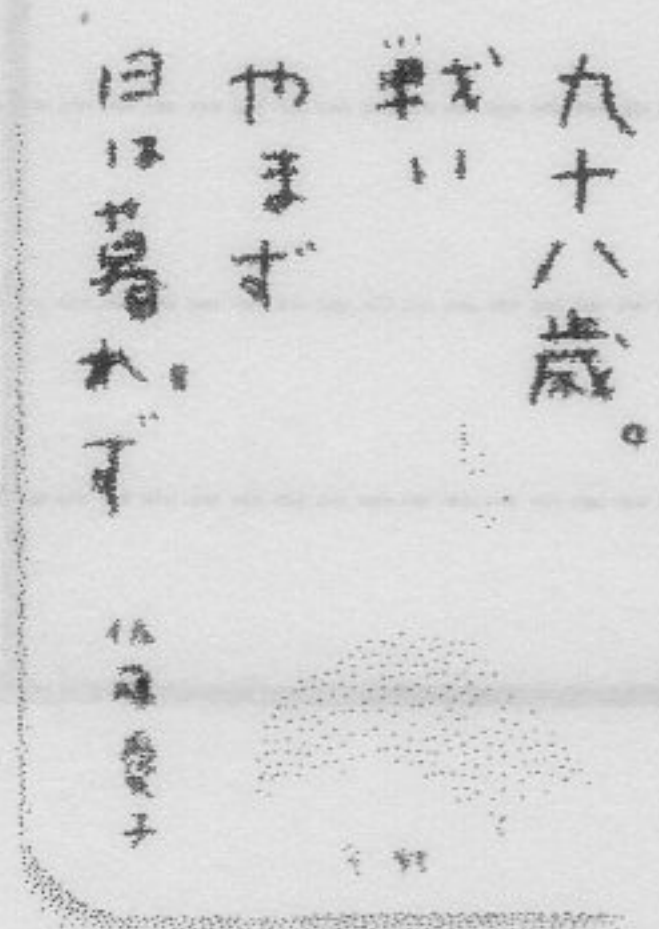
公益社団法人読書推進運動協議会が毎年9月に24冊のおすすめ本を紹介しています。
公民館1階ロビーにて新着図書と一緒に展示しています。ぜひ、ご覧ください。

『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』

佐藤 愛子

『九十歳。何がめでたい』から5年。愛子先生がヘトヘトの日々を綴った、大笑いして元気が出る最新エッセイ集。

～ 小学館 ～

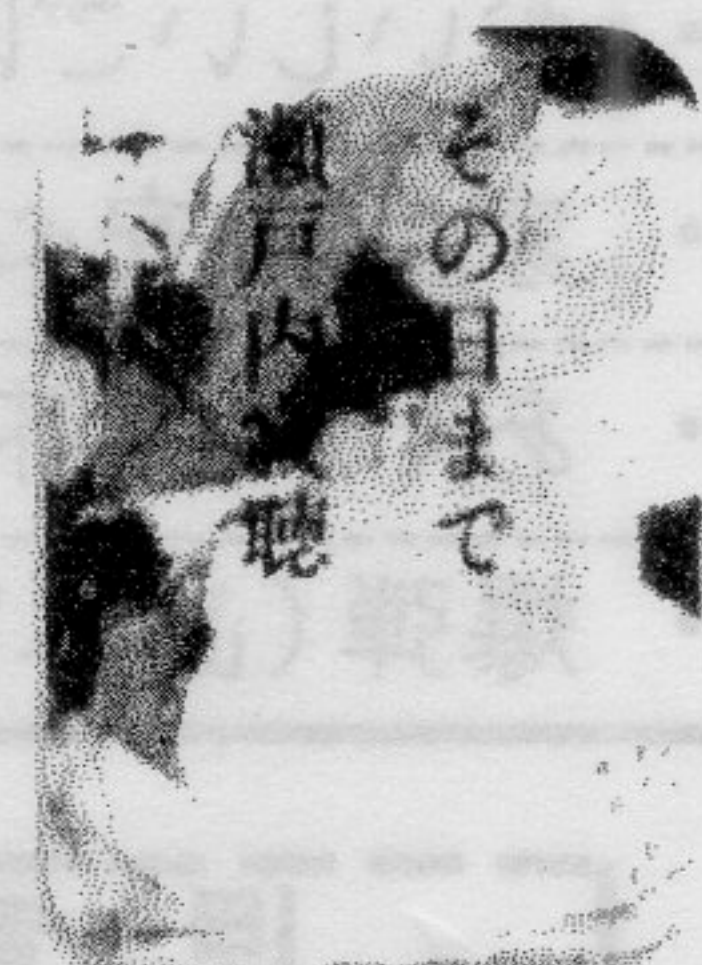


『その日まで』

瀬戸内 寂聴

99歳まで現役作家としてペンをふるった著者が、「その日」をみつめて綴りつづけた、最後の自伝的長篇エッセイ。

～ 講談社 ～



『ちょうどいい孤独』

鎌田 實

孤独を味方につけて、「人生の満足度」を上げませんか？健康や人間関係を壊さない、“孤立有縁”のすすめ。

～ かんき出版 ～



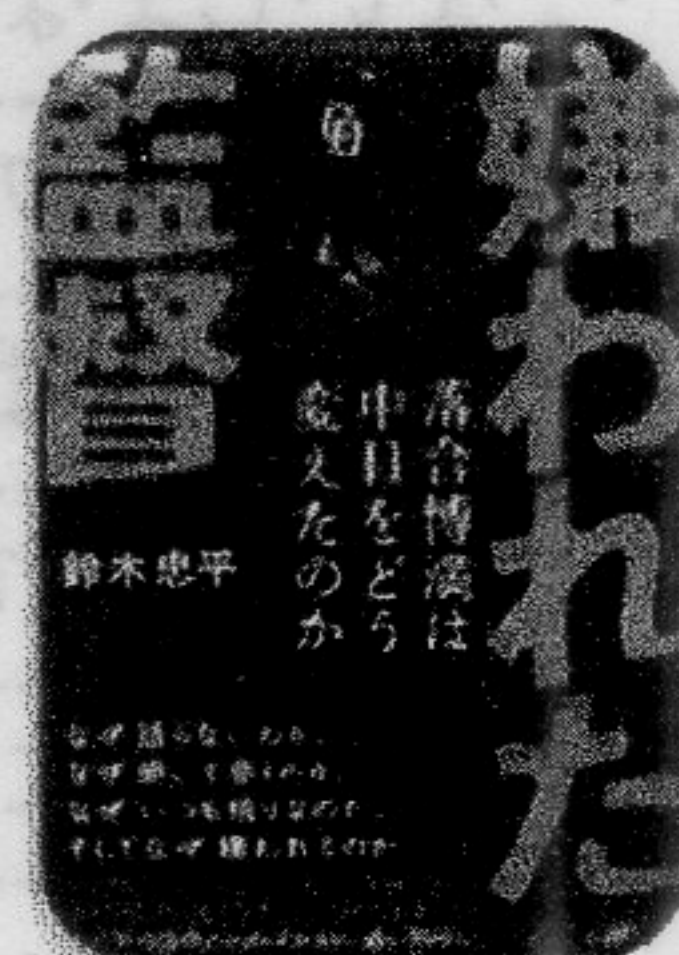
『嫌われた監督』

落合博満は中日をどう変えたのか』

鈴木 忠平

中日ドラゴンズを日本一に導いた異端の将の8年間を描ききった、「週刊文庫」で大反響の傑作ノンフィクション。

～ 文藝春秋 ～



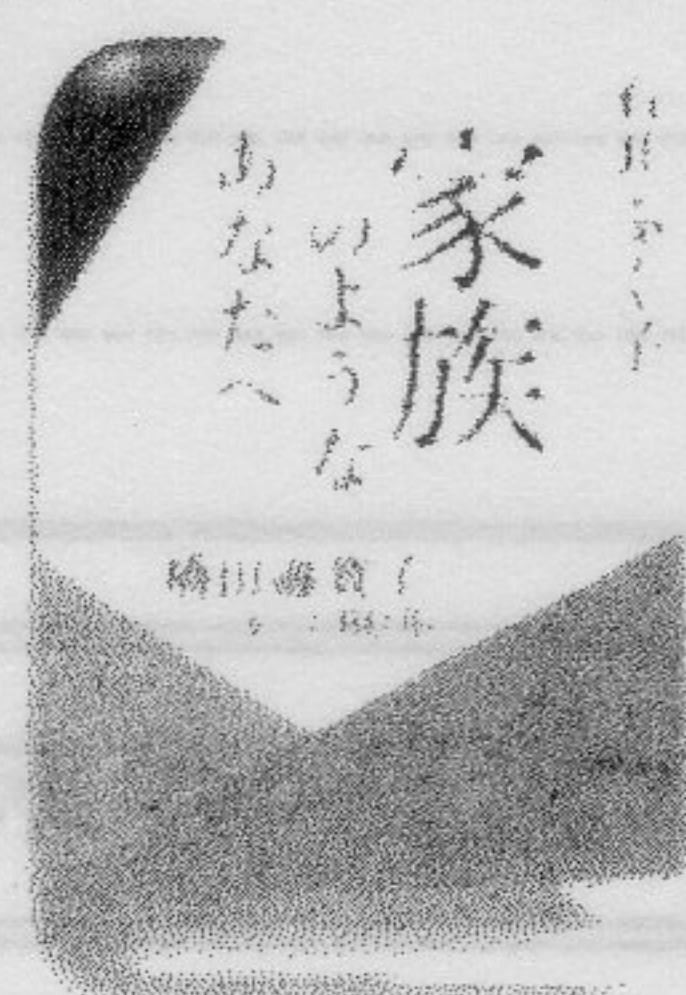
『家族のようなあなたへ』

橋田壽賀子さんと歩んだ60年』

石井 ふく子

年中喧嘩をしながら歩んできたふたりが、最後にたどり着いた場所とは・・・家族を考える、人間を想うストーリー！

～ 世界文化社 ～



『ボタニカ』

朝井 まかて

貧苦にめげず、不屈の魂で知の種(ボタニカ)を究め続けた稀代の植物学者を描く、感動の長編小説。

～ 祥伝社 ～



「本を読むと若くなる」といわれます。本を読むことが、頭の体操になり心の健康に役立つからです。また、「本を読むと美しくなる」ともいわれます。すぐれた本といっしょに呼吸し、心を豊かに働かせている人は、自然に目の輝きがまして、自信のある顔立ちになるのでしょう。

新 着 図 書 案 内



一 般 書

： 令和4年度 新着の一部です：

書 名	著 者 名
・ くるまの娘	宇佐美りん
・ マイクロスパイ・アンサンブル	伊坂幸太郎
・ いつでもおいしい冷蔵・冷凍保存術	コミックムック
・ ズボラでも増えるコツがわかる!マンガお金の基本1年生	荻原博子
・ 20歳の自分に教えたい 現代史のきほん	池上彰
・ 競争の番人	新川帆立
・ 死神と天使の円舞曲	知念実季人
・ ウェルカム・ホーム!	丸山正樹
・ うまたん ウマ探偵ルイスの大穴推理	東川篤哉
・ 馬鹿みたいな話!昭和36年のミステリ	辻真先
・ 「私」という男の生涯	石原慎太郎
・ おいしいごはんが食べられますように(芥川賞受賞作)	高瀬隼子
・ 家庭用安心坑夫(芥川賞候補作)	小砂川チト
・ あくてえ(芥川賞候補作)	山下紘加
・ 爆弾(直木賞候補作)	呉勝浩

児 童 書

書 名	著 者 名
・ おたすけこびとのにちようび	なかがわちひろ
・ ヘやぼしズボンさん	たごもりのりこ
・ ないしょないしょのももんちゃん	とよだかずひこ
・ ゆかしたのワニ	ねじめ正一
・ となりのばーば	さきたゆうこ
・ めいたんていワンムズ	のはなはるか
・ アイドルになれるまほうのとびら	真瀬ひかる
・ よるくまシュッカとあんしんのはな	エミリー・メルゴー
・ ひとりで焼けたよ!はじめての子どもパン教室	吉永麻衣子
・ 史伝 北条政子	山本みなみ
・ ももちゃんのピアノ 沖縄戦・ひめゆり学徒の物語	柴田昌平
・ ルルとララのガトーショコラ	あんびるやすこ
・ ソノリティはじまりのうた	佐藤いつ子
・ みんなが知りたい!「日本の山」のすべて	「日本の山のすべて」編集室
・ みんなが知りたい!プランクトンのふしぎ	「プランクトンのふしぎ」編集室

図書の貸出時間 午前9時～午後5時 休館日:年末年始(12/29～1/3)

9月、昼の日差しは暑くても、朝夕は少し涼しさを感じられるようになりました。だんだん日が短くなって夜が長くなりますね。夕食後、就寝前にリラックスして本を読むのもいいですね。公民館図書室では、引き続き図書殺菌機を利用しての本の消毒や部屋の換気・消毒等、安心して利用できるように努めてまいります。

